

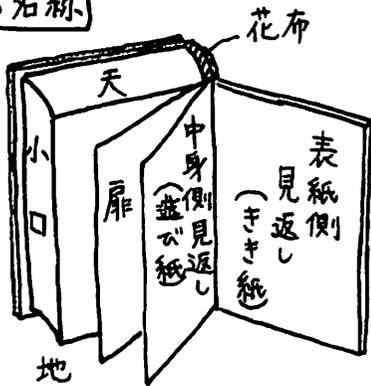
寄稿

図書の補修

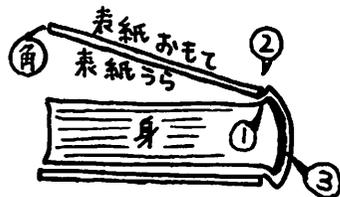
岸田 郁葉

- { 諸製本  
 ・機械製本
- 本の綴じ方**
- ① かがり綴じ(辞書等) → 本の根元まで開く
  - ② うちぬき → 穴を開けてしまう, 丈夫 → 根元まで開かない
  - ③ 無線綴じ → のりのみ

各部名称

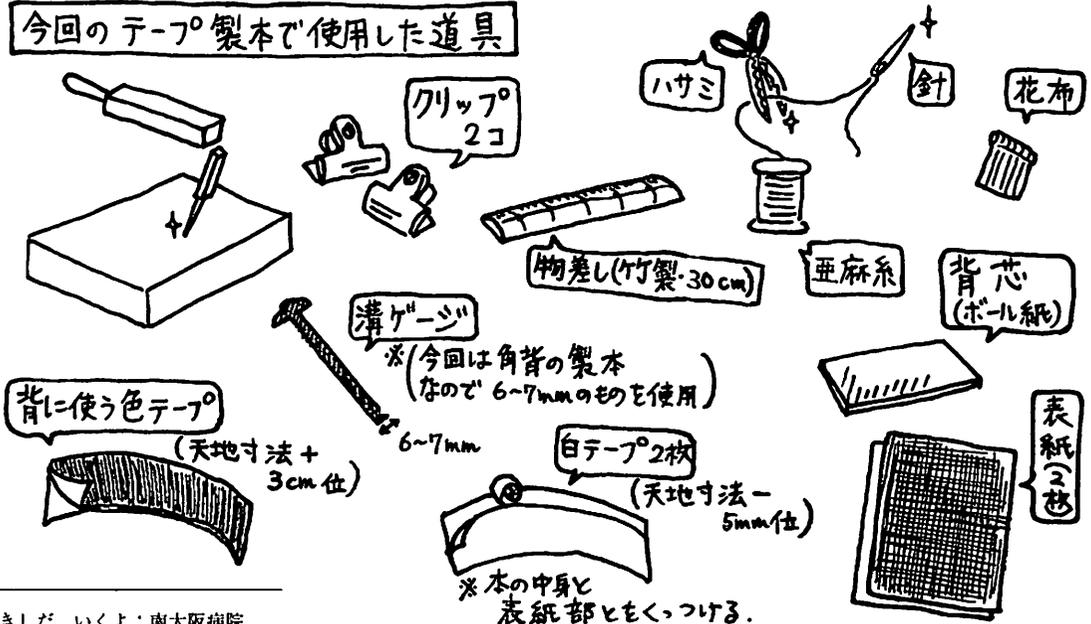


本の破損の多い所



- ① のど (表紙の裏と身とのつなぎ破損)
- ② 溝 ( " 表と背 " " )
- ③ 背固め

今回のテープ製本で使用した道具

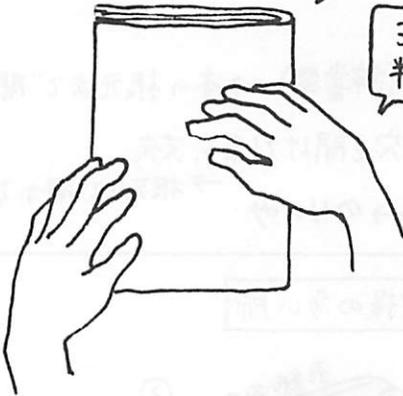


きしだ いくよ : 南大阪病院

# テーブ製本

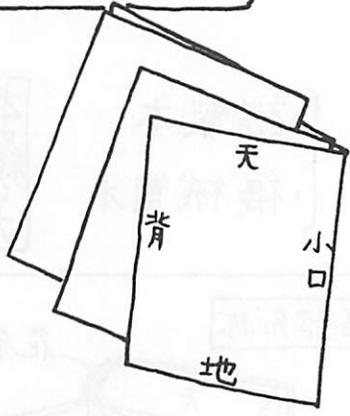
①

A4サイズのコピー用紙  
50枚



3枚ずつ  
半分に折る

全部折り終えたら、  
1枚ずつバラしてゆく



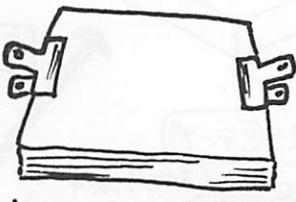
折り目をしっかりつける為  
竹物差し(竹製)で  
おさえる。



小口

背

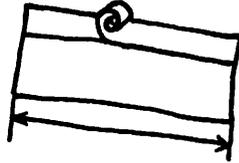
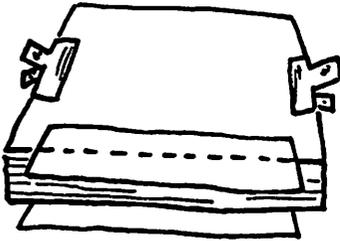
背を揃える



ずれないように  
天地をクリップで  
とめる。

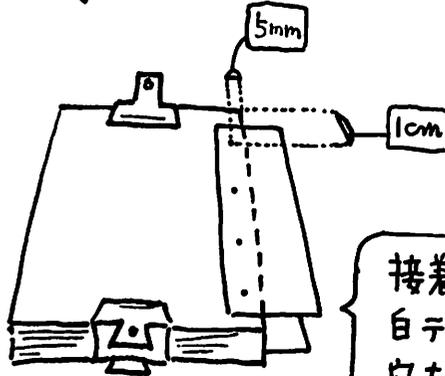
②

白テ-7°を  $\frac{1}{3}$  背側に貼る

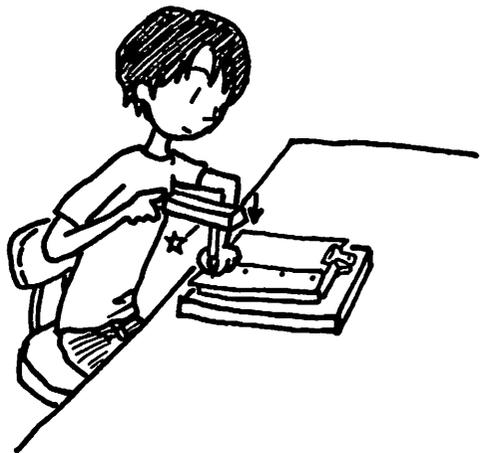
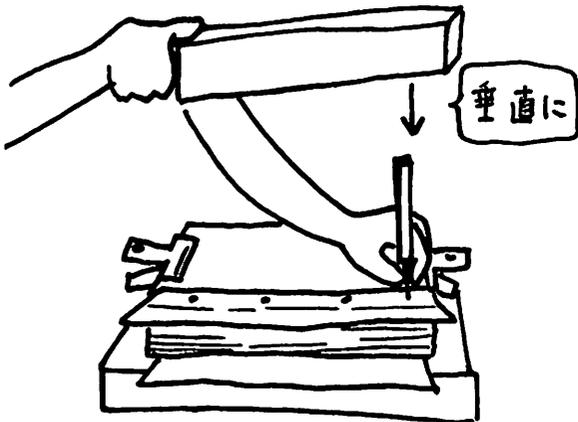


予め切り目が入っている

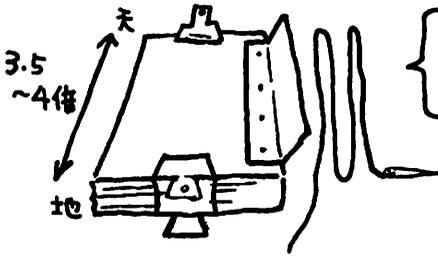
天・地寸法より5mm短いもの



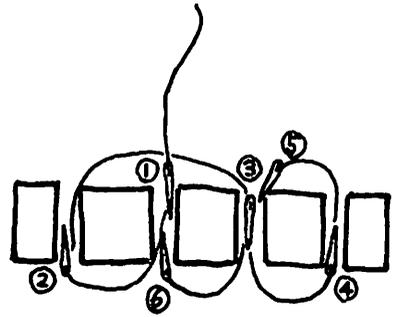
接着している部分の白テ-7°の真ん中あたり=穴を開ける印をつける



③

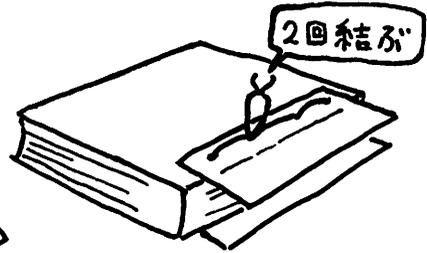


糸は天地寸法の  
3.5~4倍の長さ

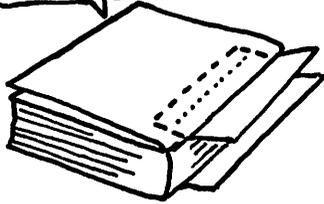


針のすべりが  
悪いときは  
頭のアブラを  
つけてみよう

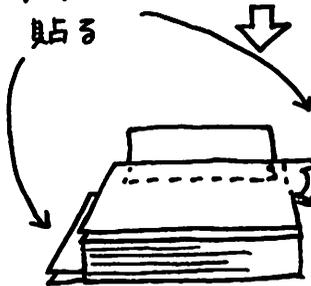
んー、  
暇人、ほい



縫い目を隠すように  
見返し紙を貼る\*



\*  
端の左右を  
ずらして  
貼る

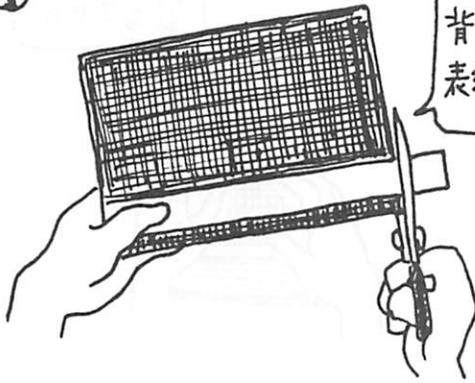


はみ出した  
部分は  
後で  
切断

背芯の幅は  
中身+表紙の  
寸法にする。



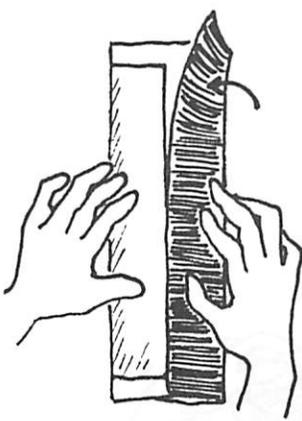
④



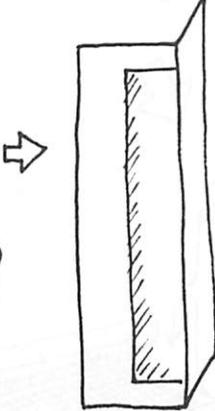
背芯の長さは表紙の天地寸法に。



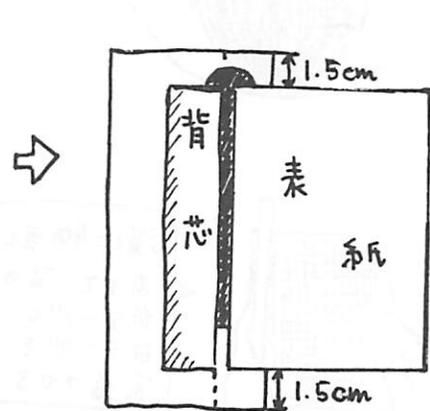
花布を背につける



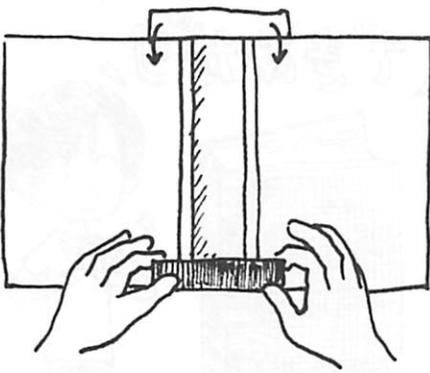
背芯を色テープの端に合わせ、余った部分を真半分に折る



折り目に背芯を合わせると、中央に背芯が来る

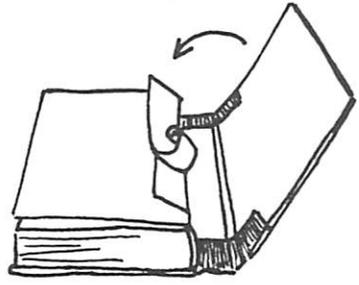


溝ゲージを当てて、背芯と表紙が水平の位置になるようにする



はみ出た色テープを内側に折って貼る

表紙と中身をくっつける

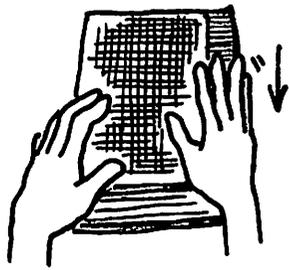


⑤

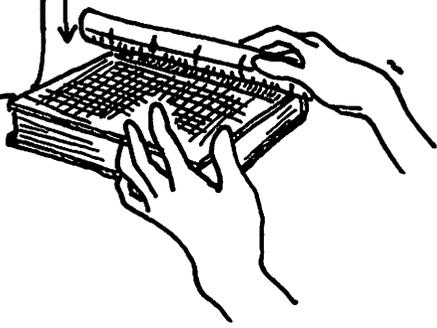
引っはる  
小口 ← 背



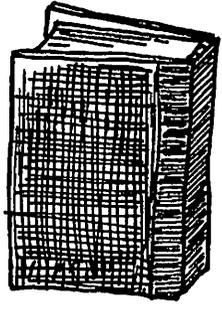
白テープと  
表紙も  
密着させる



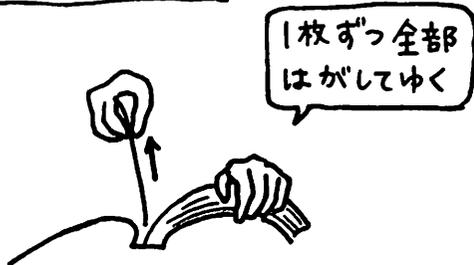
溝に物差しを  
あてて、背の  
色テープと  
白テープも  
密着させる。



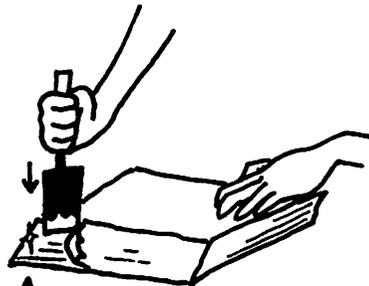
できあがり



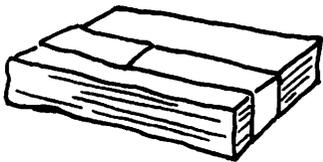
無線綴じ



1枚ずつ全部はがしてゆく



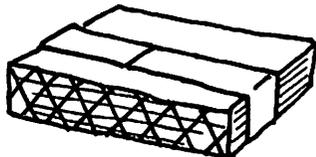
中身の背についた糊をけずり取る



ずれないように紙帯で留める



背にカッターでランダムに切り込みを入れる (糊が浸透し易いように)



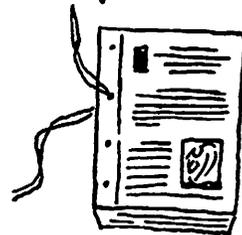
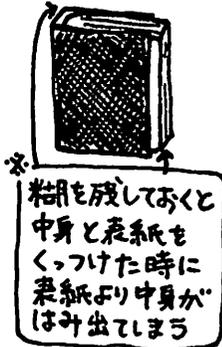
背に糊をぬってしばらく乾かす



乾かしている間に表紙の背についた糊をけずり取る



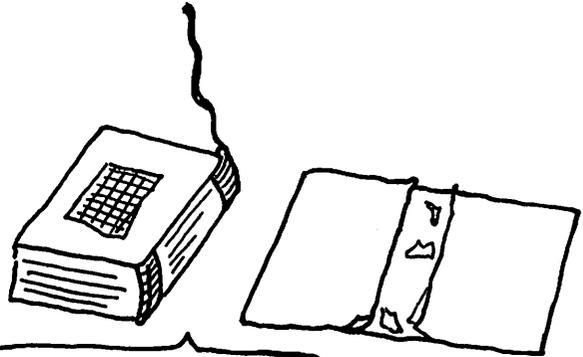
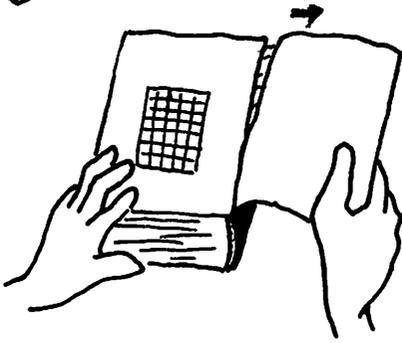
としろが1cm以上あれば背より3mm内側に穴を開けてかかる



\* 糊を残しておくとも中身と表紙もくっつけた時に表紙より中身がはみ出してしまう

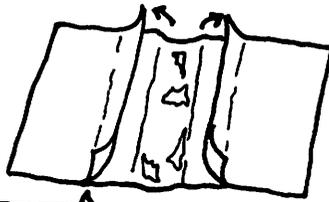
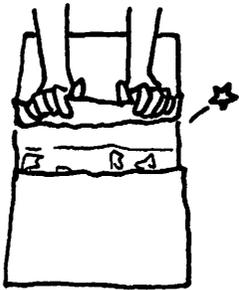
辞書類等 (かがり)

①



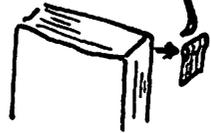
表紙と中身を分解する

②

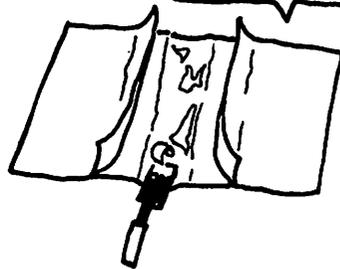
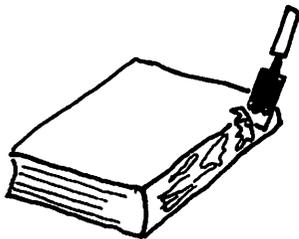


花布・しおりも  
取り除いておく  
(後から使う)

表紙は後から使うので  
表紙側の見返しを  
丁寧にはがす(途中まで)



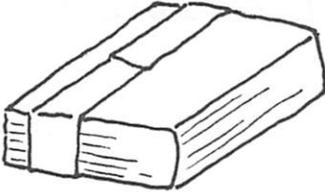
③



表紙と中身の背に  
ついた糊を  
けずり取る

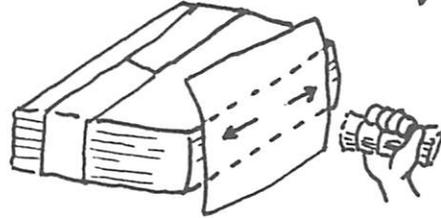
④

中身を紙帯で  
しっかりとめる

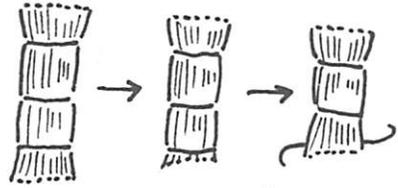


⑤

背に「寒冷紗」を貼り  
「カルカヤ」で縦にこすり  
密着させる

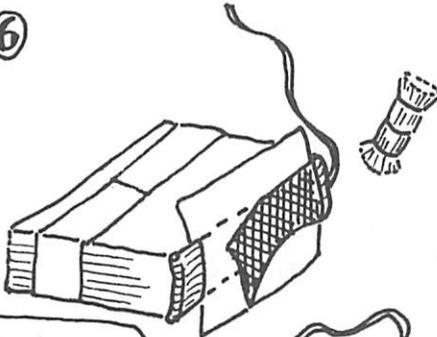


カルカヤ



減ってきたらヒモを  
ほどく

⑥



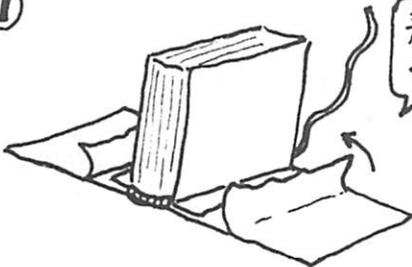
半日以上  
乾燥させる

しおり、花布を中身の背に取りつけて、  
ハترون紙、または 不要な封筒を  
貼り、カルカヤでこすって密着させる

- ① しおり
  - ② 花布
  - ③ ハترون紙
- の順で貼る

⑦

表紙と中身を  
くっつける



できあがり。